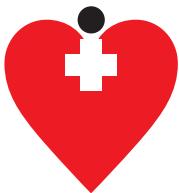


Mitoyo
General
Hospital

発行／三豊総合病院
発行人／安東正晴

三豊総合病院だより



こころ
K o k o r o

ご自由にお持ちください

vol.100
2020.12



【特集】

コロナ禍への対応

安心して治療を受けていただくために

- ・全自動遺伝子解析装置(PCR検査)を導入しました!
- ・O-arm(type2)装置とナビゲーションシステムを導入しました!
- ・院外処方せんに検査値などの表記が開始されました

正面玄関がリニューアルしました

[季節の旬レシピ] 生姜豆乳スープ

今号の表紙

高知県高瀬峡の紅葉

コロナ禍への対応

安心して治療を受けていただくために

新型コロナウイルスの世界的流行が始まり、約1年が経過しました。

現在も国内外の混乱の中、社会全体でこの感染症に立ち向かっています。

当院は指定医療機関として、新型コロナウイルス感染症の患者さんの検査、治療にあたる責務が与えられていますが、もとより香川県西部における周辺地域の医療拠点として様々な診療科の患者さんを常時受け入れる病院でもあります。2つの役割を果たすため、病院としての対策・対応にスタッフ一同努めています。

また、今後予想されるさまざまな状況にも対応できるよう準備・計画をしています。

今回は、コロナ禍のなかでも安心して当院をご利用いただくため、当院における感染対策の取り組みをご紹介します。

スタッフが行う感染対策 効果的対策を継続して行うこと

新しいウイルスのため、免疫を持っている人が少なく、感染する人が急に増える可能性があります。患者さんの数が医療機関の受入れ限界を超え、重症の患者さんや、ウイルス感染以外の一般的な患者さんの診療に支障をきたすことがないよう、ひとりひとりが慎重に行動することが大切です。自治体や厚生労働省などが公開している正しい情報の入手に努めましょう。

○衛生管理の徹底

病院は治療中の患者さんや高齢の方など、抵抗力の低い方が多く、感染が起こりやすい場所として、これまでも感染対策を行ってきました。

コロナ禍以降は、新型コロナウイルスの特性をふまえ、ベッドカバーなどの医療用消耗品の交換頻度や、室内・備品の清拭の対象範囲など、多くの見直しを行いました。接触や飛沫を介する感染経路を断つため、消毒作業や消耗品交換を頻回に行うようにし、備品配置の変更や撤去をし、寒い季節にはなりますが換気の励行などが患者さんに関わる全ての部署で行っています。

ご不便、ご迷惑をおかけする状況もあると存じますが、環境の整備にご協力をお願い致します。

○消耗品の枯渇対策

医療機関では、使い捨てのマスクや医療用ガウンなどを使用し、スタッフを介した患者さんへの感染を防止しています。これらの防護具なしに患者さんを感染から守ることはできません。

初期の緊急事態宣言下では一般的な商店からマスクがなくなったように、世界中の需要過多により、医療用消耗品の供給が途絶え、入荷の見込みのない時期が続きました。当院では、枯渇を防ぐため、やむを得ずプラスチックシートをカットして医療用ガウンの内製を行い、その後供給が再開されるまでの間、病院が機能停止してしまうことを回避しました。その後、消耗品の残数などの状況を把握し適切に使用するため、定期的に全職員に周知し、情報共有しています。院内各所の飛沫対策も、初期には非常用備品のビニルシートで実施し、資材の入荷再開を待ち、アクリル板に取り換えることで、感染対策を途切れなく続けています。

○立入業者の管理強化

病院は、納入業者、委託業者など多くの職員によりその機能が維持されています。これら院外からの入館者は、感染リスクと病院機能の維持など状況応じて制限され、館内に立ち入る方には、マスク着用を義務とし、発熱や風邪症状のある方の立入禁止を徹底しています。

患者さんと一緒に行動する感染対策 利用する方々のご協力が不可欠です

○院内の適切な区分け（ゾーニング）、動線の分離

一般の外来患者さんが、感染症検査を行う患者さんと同じ通路を通ることが無いようにしています。飛沫や接触による感染防止だけでなく、プライバシーにも配慮しています。また、PCR検査陽性となった患者さんは、一般の入院患者さんとは異なる専用の病床に入院し、決められたスタッフだけが治療やケアにあたります。これはスタッフを介して他の入院患者さんが感染することを防止するためと、プライバシーを確保するためです。

○面会・立入の制限

入院患者さんが新型コロナウイルス感染症を発症した場合、予定手術の中止など、現在の治療が出来なくなる恐れがあります。また濃厚接觸をした方はスタッフ・患者さん問わず、その後行動を制限されることとなり、さまざまな影響が生じます。このため、入院患者さんとの面会時間・人数などの制限を行い、感染を防止しています。

また、出入口を2箇所に限定し、入館時に検温を実施しています。感染が疑われる方がそこでチェックされ、早期に他の方と分離されることで、立ち入る方同士の感染リスクを減らしています。

コンビニ・レストラン等の営業時間についても、運営業者さんのご協力により、短縮していただいております。

各所からのご支援・ご厚志

あたたかいご支援を賜りましてありがとうございます

コロナ禍で社会全体が困難に立ち向かう中、当院にあたたかいお言葉や物資のご支援にスタッフ一同感謝申し上げます。

ご厚志賜りました方々のお名前を掲載させていただきます。

伊藤園、エムスリー(株)、大阪大学大学院医学系研究科 次世代内視鏡治療学共同研究講座、花王株式会社、花王プロフェッショナル・サービス(株)、香川県医師会、香川県歯科医師会、香川県社会福祉協議会、香川ヤクルト販売(株)、かまど、観音寺ゼミナール、観音寺ロータリークラブ、京セラドキュメントソリューションズ(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、コムネット(株)、「最前線にマスクと防護具を」実行委員会、坂口屋、四国明治(株)、資生堂、ジャニーズグループ SmileUpProject、(公社)全国自治体病院協議会、日本看護協会、ネスレ日本(株)、美栄堂、(株)日立製作所 ヘルスケア中国・四国支店、フマキラー(株)、(有)山田塗装、(株)ユニクロ、匿名希望の患者様・個人様 (50音順)

今後の課題と対策

新型コロナウイルス感染拡大に備えて

2020年12月現在、感染拡大の第3波が到来しているとの見方が強くなっています。

当院では、新型コロナ感染患者数の増加にともない、病床数が不足することで医療を受けられないことがないよう、新型コロナ対応病床を香川県の定める方針にしたがい、段階的に増床する予定です。また、地域での新型コロナ感染患者さんが大幅に増加した場合に備え、患者さんが安全に診察や検査、治療を受けていただけるよう、感染疑い患者さん専用の外来を増設することも検討しています。

New Face Introduce



脳神経外科 医師 大久保 修一

(おおくぼ しゅういち)

地域の皆様の期待に応えられる様、
頑張りたいと思っています。



産婦人科 医師 兼森 雅敏 (かねもり まさとし)

浪人時代に1年だけいた香川に縁あって再びやってくることになりました。

色々なことを周囲の方々に助けてもらしながらではあります、頑張っていきますので宜しくお願い致します。



内科 医師 三好 由佳 (みよし ゆか)

自治医科大学を卒業後、香川県立中央

病院で2年間初期臨床研修を行い、三豊総合病院で内科医として勤務することとなりました。地域の皆様が安心して暮らせるような医療を提供できるよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



卒後臨床研修センター 初期臨床研修医 細川 敦司 (ほそかわ あつし)

香川大学医学部附属病院から来ました。初期研修2年目の細川敦司です。



10月から5ヶ月間、三豊総合病院で勤務させていただきます。一生懸命診療に取り組みますので、よろしくお願いします。

マスクの自動販売機を設置しました。

感染症対策の一環として、正面玄関、夜間・救急出入口にマスクの自動販売機を設置しました。2枚入り1箱100円にて販売しております。お気軽にご利用ください。



観音寺ロータリークラブ様より、当院にご寄贈下さいました。



令和2年7月22日、新型コロナウイルスの流行第2波に備え、地域の人が安心して受診できるようにと、観音寺ロータリークラブ様より、**サーモグラフィ発熱測定 ドームカメラ 一式** **AI体温測定顔認証端末 FACEFOUR 一式**を、観音寺ロータリークラブ60周年記念事業の一環として、当院にご寄贈下さいました。



昨今の状況を鑑み早速、正面玄関と、救急・夜間出入口に設置し、通行する方の検温チェックに利用させていただいております。通行される方の発熱が検出された場合、アラーム音がなりますのでスタッフにお声掛けください。

リハビリテーション科 今月の作品

ポンポン手芸 (ピカチュウ)

高齢の女性患者様の手の動きを良くして座っている時間をのばす目的で、作成していただきました。10個作ったポンポンをまとめて一つの人形にしました。作成期間は、約10日間かかりました。スタッフと協力し一生懸命作成し、完成。他のスタッフや患者様にも好評で本人も大変喜ばれていました。



全自动遺伝子解析装置(PCR検査)を導入しました!

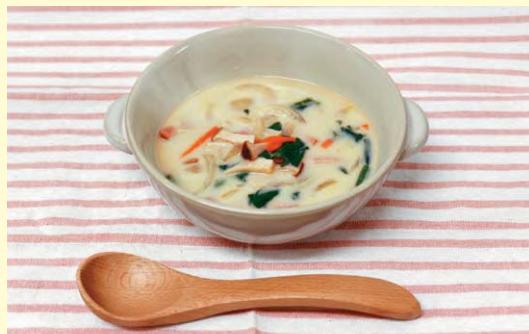
令和2年9月14日より全自动遺伝子解析装置GENECUBE(東洋紡)を用いてCOVID-19の検査を開始しました。

この装置では、PCR法により病原体の遺伝子の断片を増殖させ、その存在を検知することができます。信頼性の高い検査で、ウィルスが体内にいるかどうかの判定に役立っています。検査時間は1回あたり1.5時間～2時間程度です。

今後は結核菌やマイコプラズマなどの感染症の検査も行う予定です。



手軽においしく栄養管理科がお届け! 季節の旬レシピ



生姜豆乳スープ

| 材料(2人分)

玉ねぎ	70g	豆乳(無調整)	140ml
人参	20g	生姜	6g
エリンギ	40g	サラダ油	4g
ほうれん草	40g	コンソメ	6g
ベーコン	10g	水	100ml

| つくり方

- 1 玉ねぎ、エリンギは薄切りにする。ベーコンは5mm程度に、ほうれん草は一口大に切る。人参は皮をむいて細切りにする。
- 2 鍋に油を熱し、ベーコン、玉ねぎ、人参、エリンギの順に炒める。
- 3 分量の水を入れ、具材に火が通るまで約十分程煮る。
- 4 ①のほうれん草を入れる。
- 5 豆乳、コンソメを入れて弱火で煮る。
- 6 生姜をすりおろし、鍋に加えて、器に盛り付けて完成です。

調理時間
約20分

エネルギー
約105kcal

塩分
約1.4g

※エネルギー、塩分は1人分です



- ・豆乳を加えたら、煮立たせないように弱火で加熱してください。
- ・白菜やブロッコリーなど、旬の野菜を入れてもおいしく食べられます。

O-arm装置とナビゲーションシステムを導入しました！

2020年10月、当院にメドトロニック社製O-arm装置とナビゲーションシステムを導入しました。この装置は脊椎固定術に用いられるもので、四国では徳島大学病院について2例目、香川県下には初の導入となります。

O-arm(type2)装置と呼ばれるリング状の装置は、ごく短時間で身体の3次元的データを計測することができます。このデータから、術者は必要な場所の断面を画像として確認でき、術野の解剖学的情報を詳細に得ることができます。また、O-armにあわせて設計されているナビゲーションシステムを用いると、その画像に手術器具の位置角度をリアルタイムに重ねて表示することができ、器具の操作が正確に行われるよう支援することができます。

これらの新しい装置により、手術をより安全に行うことが出来るようになりました。

今後は、脊椎の手術などに使用されより安全な脊椎固定術や難度の高い手術が可能となります。



正面玄関がリニューアルしました

8月下旬からの改修工事が無事終了し、11月24日(火)より正面玄関の通行を開始しました。新しくなった風除室は、酷暑期や厳冬期の吹込みを改善するため、スペースを拡大し出入口が3方向に設けられました。天井高が増したこともあり、より明るく開放感のある空間となっています。また、余裕が出来たスペースにベンチを設置しています。バスやお迎えの待ち合わせの際にご利用下さい。



三豊総合病院 講座・イベント予定表

1月

- 20日(水) 13時30分～14時 みとよサプリ
「冬に気を付けたい
心臓の病気」
- 21日(木) 15時30分～16時30分 腎臓病教室
- 26日(火) 12時30分～13時30分 みとよサプリ
「一工夫で節塩を
(具体的な例)・だ液のお話」



2月

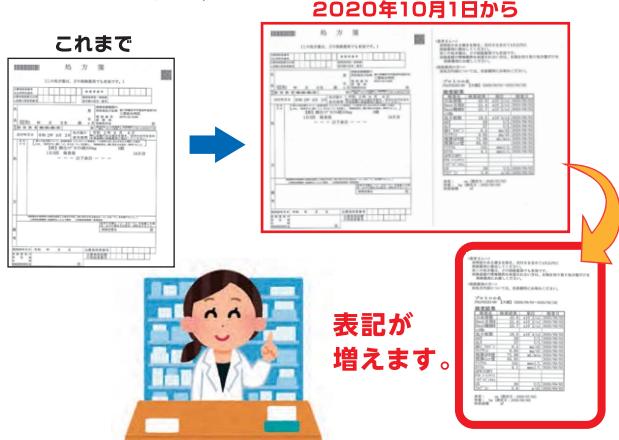
- 17日(水) 13時30分～14時 みとよサプリ
「糖尿病の合併症について
知っていますか?」
- 18日(木) 15時30分～16時30分 腎臓病教室
- 19日(金) 15時～16時 糖尿病教室

※ 参加ご希望の方は、お気軽に病院までお問い合わせください。

※ 新型コロナウイルス感染症の流行状況など、都合により予定が変更される場合があります。

2020年10月1日から 院外処方せんに検査値などの表記が開始されました

当院と地域の保険薬局が連携し、外来患者さんにより安全で安心な医療を提供することを目的として、院外処方せんに、一部検査値・レジメン名・身長・体重・体表面積が表記されるようになります。



どんなメリットがあるの?

- ・保険薬局(院外)の薬剤師が検査値を確認することで、「お薬の量が患者さんの状態に合っているか」や、「お薬による副作用の初期症状」を確認しやすくなります。
- ・保険薬局(院外)の薬剤師による検査値確認を含めた処方監査の結果、気になった点があれば当院に問い合わせがあります。
- ・かかりつけ薬局では表記された検査値から当院以外のお薬の安全性も確認することができます。

※検査等を院外薬局に伝えたくない場合は中央で切り離し、左側の処方せんのみ薬局にお渡し下さい。



薬による治療を安全に行うために検査結果の確認が重要です。切り離さず薬局に渡されることを強くお勧めいたします。
ご不明な点など、おくすりカウンターにてお問い合わせ下さい。

三豊総合病院だより



バックナンバーのご紹介



こころ紹介サイト
QRコード

当院ウェブサイトにて三豊総合病院だより「こころ」の
バックナンバーを公開しています。

これまでに発行した「こころ」の記事を
気軽にご覧いただけるようQRコードをご用意いたしましたので、スマートフォン
などの携帯端末で読み取っていただき、
ご覧ください。

